

美術の学びを つないでいく教科書

高校生の美術 3

1 美術の見方、考え方を深める多様な視点

2 個性や独創性を伸ばす題材構成

3 伝統の継承と創造に配慮した題材や資料ページ



本資料は、「教科書発行者行動規範」に
則り、配布を許可されているものです。

日文の実践事例、教科情報

詳しくはWebへ!

日文

検索

《高校生の美術》シリーズが3冊そろいました

高等学校で芸術科美術を選択した高校生に、何を学びとして残していくか。「高校生の美術」シリーズの教科書づくりは、そこから始まりました。高校卒業後の美術とのかかわり方は、人それぞれ。けれど、日常の中にある美術と豊かにかかわる力を育んでほしい。そんな願いを込めて、「高校生の美術」シリーズでは美術を様々な角度から捉えたり、考えたりする多様な“視点”を大切に編集しました。この教科書を手にした高校生が、そうした“視点”を意識し、何気ない暮らしの中にも楽しさや安らぎを感じ、心豊かな日々を過ごしてくれることを願っています。

高校生の美術3

高等学校芸術科美術の集大成として、自分らしい美術を追求することを目指した教科書です。今までで培った美術の学びを生かしながら、自分自身や作家の個性および独創性を考えたり、伝統の継承と創造について意識したりすることを通して、美術の見方や考え方を深めていきます。



P2-3 | 美しいとは何か



高校生の美術1

高等学校で初めて美術を学ぶ高校生に対して、学びの視点を幅広く紹介している教科書です。あまたの掲載作品や豊富な技法資料、通史での美術史などから、美術の様々な見方や考え方を学ぶことができます。



美術とは何か



P2-3 | 美術とは何か

高校生の美術2

美術Iで学んだことをより深めていく構成です。表現や鑑賞の際に着目させる視点をより焦点化して示すことで、アイデアを更に掘り下げることが可能となります。



P2-3 | 表現とは何か

教科書検討の観点からみた特色



高校生の美術1 116-日文 美I-305

美術の学習内容を幅広く紹介している154ページの教科書。題材は全国の授業実践を調査した内容を基に、定番題材から発展的な題材までバランスよく掲載している。タイトルや主文を端的で分かりやすい文章で示すとともに、各題材に“ねらい”を設け、生徒が意図を持って学習に取り組めるようにした。取り組まれることの多い表現題材では高校生の作品を掲載している。50ページを超える資料には、通史の美術史や、制作過程が丁寧に掲載されている技法ページを収録。原寸大で作品を掲載するページを設定し、生徒が実際の作品の大きさを体感して、作家の表現の工夫を読み取ることができるようにしたのも特徴。

高校生の美術2 116-日文 美II-304

美術Iで学んだことをより深めることができる教科書。題材ページでは、美術Iとの連続性を意識し、生徒に制作や鑑賞時に着目させたい点を焦点化して提示した。表紙に現存の日本人作家の作品を起用したり、日本の前衛と呼ばれる作家を特集したページを設けたりするなど、現代美術の積極的な掲載も特徴。時代や地域に着目させた美術史や、美術IIの発達段階を意識した技法ページもある。教科書を折り曲げることで実際の屏風と同じように作品を鑑賞できるページや視覚のトリックを生かした作品の掲載など、生徒の興味関心を引き出し、意欲的に授業に取り組めるように誘導する題材があるのも魅力。

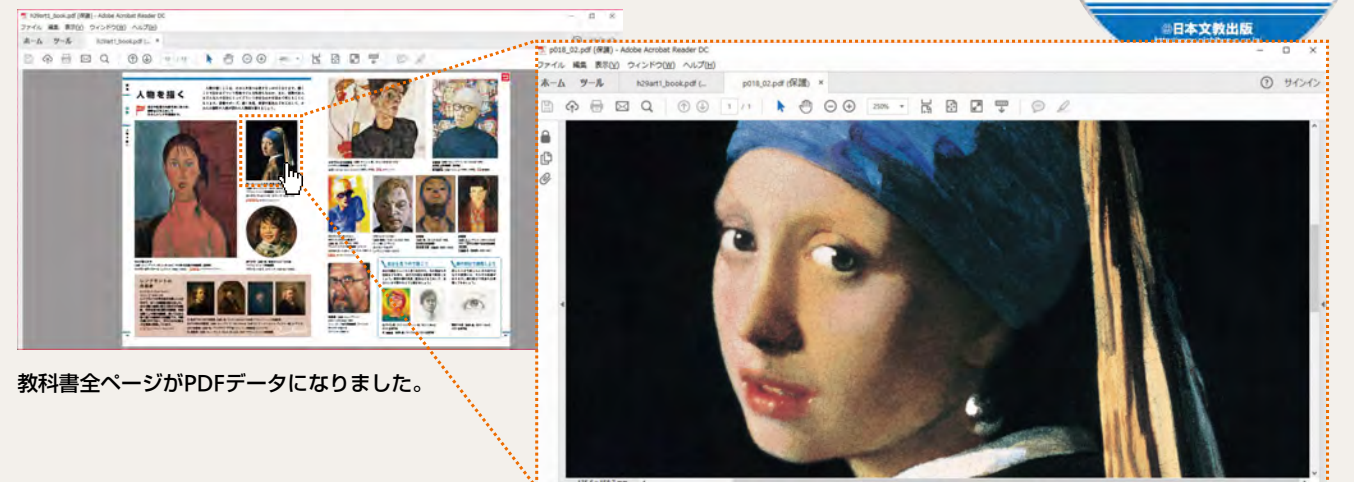


高校生の美術3 116-日文 美III-304

自分らしい美術を追求することを目指した教科書。今までに培った美術の学びを生かしながら、美術の見方や考え方を深められる構成になっている。作家の制作工程やインタビューを掲載することで、作家や自分自身の個性および独創性に着目させる題材や、歌舞伎の衣装や文化財の保存と継承について触れ、日本の伝統文化の継承や創造について考えさせる題材も設定した。掲載した作品の考え方や効果の違いなどを味わう手がかりとなるように、教科書のページに窓に見立てた穴を開けた鑑賞題材があるのも特徴。資料には、ポートフォリオの制作ページを設定。生徒が今までに制作した作品や自分自身を振り返るきっかけとなるよう配慮した内容も設けている。

高校生の美術1 教授資料

作品画像を拡大できる教科書紙面データ



教科書全ページがPDFデータになりました。



制作の流れが分かる技法動画



収録内容
水墨画／塑像(手)／彫像(にぼし)
鉛筆デッサン／静物デッサン
石膏デッサン／水彩／油彩
日本画／アクリル絵の具
アクリルガッシュ絵の具

全220クリップ、230分を超える技法動画を収録しています。

作家の言葉に学ぶインタビュー動画



収録内容
山口 晃(絵画)
山村浩二
(映像メディア表現)
島峰 藍(デザイン)
坂崎千春(デザイン)

インタビュー動画それぞれに、ダイジェスト版(約3分)、完全版(約30分)があります。

教授資料 収録内容・仕様

教授資料(冊子)

- 収録内容
指導案
(教科書掲載全題材に対応)
教科書掲載作品解説
年間指導計画例
年間指導計画例
- 仕様
A4、フルカラー、
204ページ

教師用デジタルデータDVD-ROM

- 収録内容
教科書紙面データ
年間指導計画例
課題テスト
ワークシート
指導事例資料
作家インタビュー
技法動画
作品動画
図版、画像資料
- 動作環境
OS:Microsoft WindowsR7／8.1／10(32bit／64bit 日本語版) CPU:IntelRCore?2Duo 以上(IntelRCore?i3以上推奨) モニタ:解像度1024×768 (XGA)、32ビットTrueColor 以上(1366×768 FWXGA 以上推奨) メモリ:2GB以上(4 GB以上推奨) HDD容量:5GB以上の空き容量 サウンド:サウンドカード(内蔵音源含む) DVDドライブ:片面2層式DVD-ROMの読み込みに対応したドライブ(DVDスーパーマルチドライブ／8倍速以上推奨) その他:AdobeAcrobat ReaderRDC、MicrosoftRWord等 収録データをご利用になるには、各データ形式に合ったソフトウェアがインストールされている必要があります。また、各データを出力する場合はプリンターなどの周辺機器をご準備ください。

本体価格 9,000円

高校生の美術2 教授資料

教授資料 収録内容・仕様

教授資料(冊子)

- 収録内容
指導案(教科書掲載全題材に対応)
教科書掲載作品解説
年間指導計画例
- 仕様
A4、フルカラー、148ページ

教師用デジタルデータDVD-ROM

- 収録内容
教科書紙面データ
年間指導計画例
課題テスト
ワークシート
指導事例資料
技法動画
作品動画
図版、画像資料
作家インタビュー:木下晋 橋本麻里 永井秀幸 石田和人 村松亮太郎

本体価格 7,000円

高校生の美術3 教授資料

教授資料 収録内容・仕様 (予定)

教授資料(冊子)

- 収録内容
指導案(教科書掲載全題材に対応)
教科書掲載作品解説
年間指導計画例
- 仕様
A4、フルカラー、104ページ

本体価格 3,000円(予定)

*収録内容や仕様は予告なしに変更となる可能性があります。

高校生の美術1

高校で初めて美術を学ぶ高校生に対して、学びの視点を幅広く紹介している教科書です。
あまたの掲載作品や豊富な技法資料、通史での美術史などから、美術の様々な見方や考え方を学ぶことができます。

バランスのとれた表現題材

全国で行われている授業の実態を調査し、取り組みやすい題材から応用的な題材まで、豊富な事例を掲載。
表現題材は絵画・彫刻・デザイン・映像メディア表現の分野をバランスよく設定し、生徒作品も数多く掲載しています。



P6-7 | 身近なものを描く



P70-71 | ポスターで伝える

P94-95 | アニメーションの手法

多様な鑑賞題材

豊富な題材を用意。見方や感じ方、
考え方が深まるように、
様々な切り口でアプローチします。

実物大で掲載！

P6 | 「10月の虫と花 スケッチ」大島理恵
P45 | 「レースを編む女」
ヨハネス・フェルメール
P47-50 | 「日傘をさす女」(部分)
クロード・モネ



彫刻分野、デザイン分野には個別のオリエンテーションを設けました。

P66-67 | デザインの世界



動画も見られる！

ARアプリを使用し、作品にスマートフォンやタブレットを視聴することができます。

P98-99 | 若冲と今を結ぶ

包括的な美術史・技法資料

美術史は簡潔で分かりやすく、美術文化理解の導入となるように。
技法は制作のプロセスや用具の扱いなど、基礎的なことから丁寧にまとめました。

美術史

目次
西洋の美術 近代デザイン史
東洋の美術 映像メディア史
美術史年表



P101 | 西洋の美術

P114 | 日本の美術

技法

目次

さまざまな描画材料	いろいろな絵の具	鉛筆デッサン	水彩画を描く
油絵を描く	日本画を描く	アクリル絵の具で描く	アクリルガッシュ
絵の具で描く	版画の種類	文字の基本	写真の基礎
アニメーションの基礎	伝える映像表現	美の秩序	色彩



P134-135 | 油絵を描く



作品を原寸大で掲載。筆致などの細かい表現の工夫を鑑賞することが可能です。

P47-50 | 「日傘をさす女」(部分) クロード・モネ

高校生の美術2

美術Ⅰで学んだことをより深めていく構成です。
表現や鑑賞の際に着目させる視点をより焦点化して示すことで、アイデアを更に掘り下げることが可能となります。

学びを深化させる題材構成

美術Ⅰで学んできた内容との接続を明確にして、
発達段階に沿った、深まりのある題材を設定しました。



P10-11 | 質感を捉えて描く



P56-57 | アニメーションで伝える

広がりと深まりを持たせた鑑賞題材

作家や時代にスポットを当てた題材や、日本美術の特質やよさを味わう題材などを設け、
知識を学びながら理解が深まるように図版や解説を充実させました。

P23-26 | 琳派



屏風になります！
P23-26の『夏秋溪流図屏風』を点線に沿って折り曲げると、机上に立たせた鑑賞することができます。

P34 | 高村光太郎



発達段階を意識した美術史・技法資料

地域や時代に焦点を当てた美術史や、より実践的な技法、色相環やトーン分類図などの資料を多数掲載しています。



美術史
目次
美術の起源
アジアの美術
現代につながる美術
日本の前衛

P63 | 日本の前衛



技法
目次
テンペラ画を描く
金箔を使って日本画を描く
エッチングで銅版画をつくる
シルクスクリーンでTシャツをつくる
彫刻の技法
部活動を紹介するチラシのデザイン
コマ撮りアニメーションの技法
紙で立体をつくる
色彩

P69 | シルクスクリーンでTシャツをつくる

P40-41 | ポスターを考える

授業づくりに役立つ!

教科書のいろは

「高校生の美術」の題材ページは「授業が見える」をキーワードに構成しています。ここでは「高校生の美術1」のページの内容を例に、教科書を読み解くポイントや役立つ見方などをご紹介します。

高校生の美術1

P18-21 | 人物を描く

授業でよく行われる定番題材と言えば「人物画」。「高校生の美術1」掲載の「人物を描く」を例に、様々な授業を想定した紙面構成の工夫や各作品の掲載意図などを、美子先生に読み解いてもらいましょう。

美子先生
教科書を熱心に
研究中!



い

教科書の主文とねらいに着目しよう

主文やねらいに示されているポイントは、授業の導入に使えるキーワードがたくさん。制作の上で生徒に意識させたい点でもあります。例えば掲載されている作品を見せて「この人はどんな性格かな?」「表情・ポーズからどんなことが読み取れる?」「作者との関係は?」など問いかけてもよいですね。

導入時の広がり

リンクマーク

関連しているキーワードに貼られているリンクマークをたどり、同じ作家の別作品を鑑賞する。

他ページも参考に

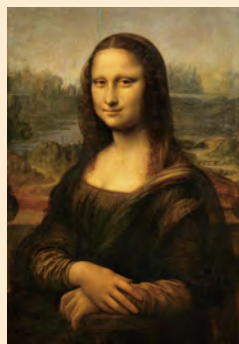
掲載作品数の多さを生かし、「人物を描く」ページ以外の作品も提示し、参考にします。

モディリアーニが描いた少女は目線も姿勢もまっすぐでとても凛々としている!

フェルメールの作品は神秘的……黒い背景や光の当たり方のせいかな?

人とおのを組み合わせて描くのも面白い!

実物大だと細かいところまでよく見えるね!



左: P13
「ドラ・マールの肖像」
パブロ・ピカソ
中左: P51
「モナ・リザ」
レオナルド・ダ・ヴィンチ
中右: P25
「冬のセント・ピエール」
石田 徹也
右: P47-50
「日傘をさす女」(部分)
クロード・モネ

は

多様な生徒作品

生徒の実態に合わせた多様な授業に対応できるよう、様々な生徒作品を掲載しています。

生徒作品別の授業展開例

- ① 目をよく観察し、気持ちを表した目を描こう。
→骨格全体を捉えて人物を描く授業の導入として／人物を描くの抵抗がある生徒向け
- ② 自分やその人らしさを表すモチーフや色を組み合わせて、自画像・人物画を描こう。
→中学校でも人物画を描いた経験がある生徒向け
- ③ 鉛筆を用いて、光や影を意識し、表情を工夫して自画像を描こう。
→少ない描画材で実践を行いたいとき

人をじっくり描きたい!

絵は好きだけど自分を描くのは苦手!



ろ

掲載作品のバリエーション

掲載作品にもそれぞれの掲載意図があります。作品毎に掲載のねらいを読み解いていくことで、生徒の発想・構想をより深める手助けになります。

藤田やシーレのように人物とモチーフを組み合わせたり、画面の切り取り方を工夫したりしてもいいね



構図や色の使い方、ポーズや表情もいろいろだ!



掲載作品のねらい

- ペイトン** 画家のホックニーを描いた。明るい色彩を用いてその人らしさを演出。
- フロイド** 画家のベーコンを描いた。陰影と表情を意識。顔だけを大きく描く。
- 安井** 自画像。顔の向きや目線から作家の自意識が感じられる。
- 三岸** 自画像。タッチや描画材を工夫することで、作家の雰囲気効果的に伝わってくる。
- クロース** 自画像。独自の表現方法を用い、写実的に描いた。



表現と鑑賞の相互的な学び

表現題材の中にも鑑賞題材に使えそうなトピックがあります。レンブラントの生涯について生徒に解説した後、レンブラントの各自画像の表情やしぐさから、作家の心情を読み解かせるなどをしてよいですね。



授業づくりに役立つ！教科書のいろは

高校生の美術1

P66-67 | デザインの世界

デザインって何だろう、に答える

デザインには様々な分野があり、それは多岐にわたります。表したいことを自由に表す
 ファインアートとは異なり、デザインの分野では、使われる場面や受け取る相手を考え
 て発想・構想し、制作することが大事であることを意識させます。



ポスターと
 絵画って
 何が違うの？

デザインって見た目
 がよければいい？

キャラクターも
 デザイン？



デザインって
 結局、何？



オリエンテーションは、デザイン
 分野の題材を行う前の導入として、
 また実践を行った後の振り返りとして
 使ってもよいですね



ろ

分類・配置に意味がある

ここではデザインの分野を構造的に理解させるために、教科
 書の掲載作品を「伝える」「飾る」「使う」「環境」に分類して配置
 しています。

例えば同じポスターの作品でも
 「東京オリンピック」と「ジスモ
 ンダ」のポスターでは、配置し
 ている場所が異なります。これ
 は何故かを生徒に問いかけるこ
 とで、作品がどのような目的や
 機能を意識して制作されたか考
 えるきっかけとなり、デザイン
 の概念について理解を深めるこ
 とができるでしょう。



左:ジスモンダ
 下:東京オリンピック



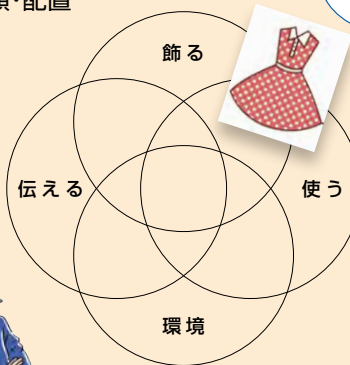
TOKYO 1964

授業展開例

作品や製品の写真を
 印刷したカードを
 用意して分類・配置
 してみよう！

華やかな柄だから
 「飾る」にも入る？

例えばこんな
 ワンピース
 だったら……



着るものだから
 「使う」かな？



私だったらどう
 考えるかな？



は

オリエンテーション での学びが生きる

オリエンテーションと題材を合わせて活用す
 ることで、生徒の表現や鑑賞の活動に深まり
 をもたせることができます。

誰に向けたポスター？
 どんな情報を伝えたい？



イラストや写真を用い
 たり描画材や描き方
 を工夫したり……



P70-71 | ポスターで伝える

P72-73 | ポスターで伝える



フォントの選択や配置を迷
 う生徒には効果的な文字
 の工夫を考えさせましょう

昔のデザイン様式が分
 かるポスターとP.121-
 122「近代デザイン史」
 を関連付けて解説して
 もよいですね



P78-79 | キャラクターのデザイン



デザイナーはこうやって
 コンセプトを考えたり試
 行錯誤したりしながらア
 イデアを練ってるんだね



日 文 の 教 科 書 ラ イ ン ナ ッ プ

文部科学省検定済教科書



高校生の美術1

116-日文 美Ⅰ-305

著作者 村上尚徳 横田 学 安田 淳 中村美知枝
末房貞樹 三井直樹 橋本典久



高校生の美術2

116-日文 美Ⅱ-304

著作者 村上尚徳 横田 学 安田 淳 中村美知枝
末房貞樹 三井直樹 中野 滋



新版 高校生の美術3

116-日文 美Ⅲ-304

著作者 村上尚徳 横田 学
安田 淳 中村美知枝



高校美術1

116-日文 美Ⅰ-302

監修者 永井一正 木島俊介
著作者 原 研哉 近藤幸夫
末房貞樹 中野 滋
宇野義行 内藤正人
三井直樹 橋本麻里



高校美術2

116-日文 美Ⅱ-302

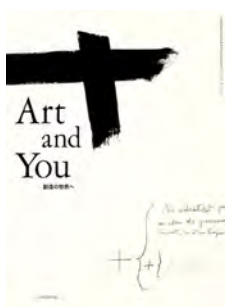
監修者 永井一正 木島俊介
著作者 原 研哉 近藤幸夫
末房貞樹 中野 滋
宇野義行 内藤正人
三井直樹 橋本麻里



高校美術3

116-日文 美Ⅲ-302

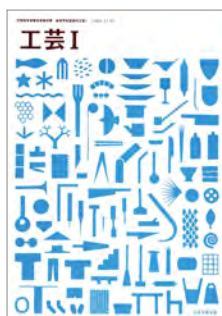
監修者 永井一正 木島俊介
著作者 原 研哉 近藤幸夫
末房貞樹 中野 滋
宇野義行 内藤正人
三井直樹 橋本麻里



Art and You 創造の世界へ

116-日文 美Ⅰ-303

著作者 小澤基弘 高須賀昌志
鈴木康広 田島達也



工芸Ⅰ

116-日文 工Ⅰ-301

監修者 小松敬明
著作者 長濱雅彦 川野辺 洋



工芸Ⅱ

116-日文 工Ⅱ-301

監修者 小松敬明
著作者 長濱雅彦 川野辺 洋

平成31年度版 内容解説資料

116 日文	教科書 記号・番号
	高校生の美術3 美Ⅲ-304
高校生の美術1 美Ⅰ-305	高校生の美術2 美Ⅱ-304

編集：有限会社リンカーベル デザイン：アルビレオ イラストレーション：芦野公平
本書の無断転載・複製を禁止いたします。
CD22165 2018年4月 作成

日本文教出版 株式会社

<http://www.nichibun-g.co.jp/>

東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井1-2-16
TEL:03-3389-4611 FAX:03-3389-4618
大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5
TEL:06-6692-1261 FAX:06-6606-5171
九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院3-11-14
TEL:092-531-7696 FAX:092-521-3938
東海支社 〒461-0004 名古屋市東区葵1-13-18-7F・B
TEL:052-979-7260 FAX:052-979-7261
北海道出張所 〒001-0909 札幌市北区新琴似9-12-11
TEL:011-764-1201 FAX:011-764-0690